

かしこく
やさしく
たくましく

宝島だより

<http://www.toshima-sc.net/takara/>

十島村立宝島学園
児童・生徒数 27名
学校だより 10月号
令和6年10月25日発行

学校や地域は大きな社会へ出て行くための練習の場である

校長 西田 裕之

低学年はけんかが多い。特に1年生を担当すると、毎日のようにトラブルが起きる。理由を聞いてみると、びっくりしてしまうような「どうでもいいこと」である。しかしこの中に、子どもたちを成長させる大きな種がかくれている。

けんかの仲裁に入るとき、両者を交えて話を聞く。まずAくんの話「あのね、Bくんがね…」聞いていて腹が立つ。自分のことしか考えていない。途中でBくんが「違う！それはAくんが…」と口を挟もうとする。これは厳しく止める。「だめです。今はAくんの話を聞いているのですから、黙って聞きなさい。」Bくんは、しゅんとなる。でも、これも大切な教育。次に、Bくんの話。待ってましたとばかりに、Aくんの悪いところを次から次へと指摘する。たまたまAくんが口を挟む。さっきと同じように、厳しく止める。こうして、お互い、相手の悪いところを言い合う。

ここまで吐き出させてから、次のように問う。「じゃあ、Aくんも、Bくんも、自分が100点満点なんだね。相手が0点なんだね。」Aくんも、Bくんも、ぼかんとする。ここで初めて、自分の言動を、低学年なりに振り返るのである。「ね、Aくん、あなたは100点満点、Bくんは0点なんだよね？」しばらく考えて、Aくんが言います。「違う…」「ん？違うってどういうこと？自分にも何か悪いところがあったの？」さっきまで相手をにらみつけていた目が、本来のAくんの、優しい目が変わっていく。「最初にたたいたのは僕です。」と、Aくんが言えば、「でも、僕もやりかえしてしまった。」と、Bくんが言い、「Aくんがたたいたのは、僕が悪口を言ったからだ。」とさらにいろいろと続く。ここまでくると、もう問題は解決に近づいている。「そっか。AくんもBくんも、さっきまで、お互いの悪いところばかり言っていたけど、自分にも悪いところがあったんだね。それが、自分で分かったなんて、偉いなあ。」叱られているのに、褒められるので、低学年の子どもたちは訳が分からなくなってくる。そんなときの、子どもたちの様子を見ると、涙が出そうになるくらい、愛おしい。

本来、子どもは素直である。しかし、放っておくと、子どもの世界は弱肉強食となり、モラルが育たなくなる。子どもが本来の素直さを持ち続けるためには、大人の、適切な場面での、適切な関わりが必要となる。その結果として、子どもは、思いやりのある、立派な大人に成長していく。学校や地域という小さな社会の中で、子どもたちは大切な学びを繰り返しながら成長し、やがて大人という大きな社会へと巣立っていくのだと思う。

いずれ島立ちを迎える宝島の子どもたちを、島の外の社会に、胸を張って送り出せるように、一つ一つの出来事にしっかり向き合っていきたい。そんなことをあらためて思う今日この頃です。

スポーツの秋 宝島大運動会開催

「仲間とともに 心を燃やせ 笑顔あふれる 宝島」のスローガンのもと、第77回宝島大運動会を9月22日(日)に開催いたしました。フェリーの出航順延により、競技中に宝島にフェリーが到着したため、プログラムを変更し、午後まで競技を実施しました。

心配された雨も降らずにスムーズに進行することができました。フェリー到着後昼食をはさんで実施の午後の競技では当日島外より来島された保護者の方々も参加していただき、子どもたちもいつも以上に張り切っていました。運動会に向けて練習を頑張ってきた児童生徒の活躍はもちろん、保護者・里親・寮監の皆様、島民の皆様にも来場いただき、全員で盛り上がる事ができた大運動会でした。



堂々と選手宣誓



かけっこで勝負



青年団も颯爽と



島民の力を合わせて



児童の表現



宝の一本釣り



いまさらっ子ども疾走



宝の一等賞

様々な体験を子どもたちに

2学期の始めに、K@ITO(カイト)さんに来島いただきプロの技を披露していただきましたが、宝島をはじめ離島の学校で講師など来ていただくことは少ないです。教育の環境としては、ネット環境の整備やTV会議システムやzoom等のコンテンツの充実、そして児童生徒一人一人へのタブレットの配備など改善してきていますが、実際に来ていただいて話を聞く機会を増やすことは児童生徒の成長のために必要なことです。交通費の面などからも簡単にはいきませんが、いろいろな機会を探していきたいと思っております。何かお心当たり等ありましたら、学校までお知らせください。

さて、10月27日(日)に開催される自然観察講座も、文化庁のデジタルミュージアムの取組として県立博物館が実施して下さるイベントです。「虫博士とみるトカラの自然」と題して開催されます。子どもたちに積極的に体験させていただければと思います。また、島民の方々も是非御参加ください。

11月までの主な行事予定

○10月27日(日) 自然観察講座(社会教育学級)

14:00~16:30 コミセン

○地域が育むかごしま県民週間

11月1日(金)~8日(金)

○「宝の夢」文化祭 8:45 受付開始

9:00 開演 12:20 終了予定

○7日(木) 児童生徒会改選

○9日(土) トカラ集会

○26日(火) 薬物乱用防止教室・社会教育学級

○26・27日 後期課程期末テスト

○28日(木) 島内一周駅伝試走